



1. マーケット・レート

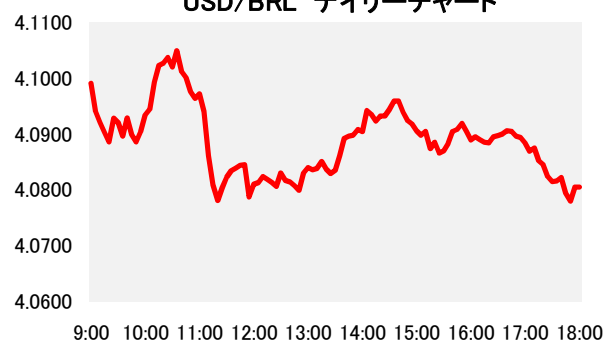
			9月10日	9月11日	9月12日	9月13日	9月16日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4.0820	4.0680	4.0640	4.0870	4.0810	-0.0060
	BRL/JPY	Spot	26.340	26.500	26.62	26.45	26.51	+0.06
	EUR/USD	Spot	1.1042	1.1009	1.1068	1.1074	1.0999	-0.0075
	USD/JPY	Spot	107.54	107.80	108.11	108.10	108.16	+0.06
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	5.222	5.211	5.165	5.172	5.109	-0.063
	Future	1Year(p.a.)	5.239	5.254	5.225	5.212	5.138	-0.074
	On-shore	6MTH(p.a.)	2.771	2.763	2.793	2.842	2.900	+0.059
	USD	1Year(p.a.)	2.536	2.531	2.570	2.648	2.655	+0.007
株式	Bovespa指数		103,031.50	103,445.60	104,370.90	103,501.20	103,680.40	+179.20
CDS	CDS Brazil 5y		124.66	124.25	120.40	120.15	121.10	+0.94
商品	CRB指数		174.940	173.727	174.457	174.792	183.165	+8.37

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインデケーションです。実際のレート提示は弊行担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

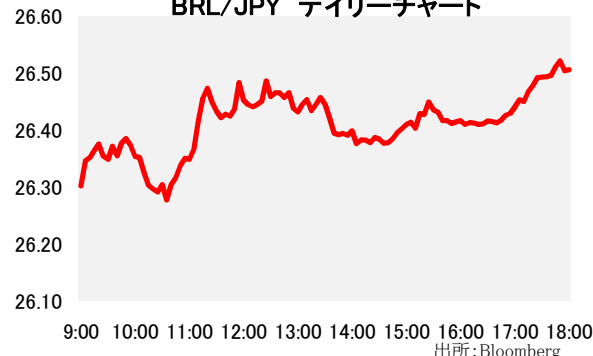
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
FGV CPI IPC-S	0.11%	0.05%	0.15%
FGVインフレ率IGP-10(前月比)	-0.46%	-0.29%	-0.47%
貿易収支(週次)	--	-\$552m	\$1539m
(米)ニューヨーク連銀製造業景気指数	4.0	2.0	4.8

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

(特になし)

4. トピックス

- 本日のレアルは前週末比でほぼ横ばいで推移。レアルは4.0870で寄り付いた。14日(土)にサウジアラビア東部の石油施設が無人機によって攻撃され同国の原油生産が大きな打撃を受けたことをきっかけとして、週明けの相場は地政学リスクが意識された展開となった。レアルは朝方より売りが優勢となり、午前中に日中安値4.1050まで下落。株式市場も売り優勢で寄り付いたが、原油価格の高騰を背景にペトロプラスを始めとして買戻しの動きが広がり、Bovespa指数は前日比プラス圏まで回復。レアルも正午にかけては値を戻し、日中高値4.0780まで上昇。引けにかけてはもみあい、結局4.0810でクローズした。
- 16日(月)発表のブラジル中銀によるアナリスト予想集計では、経済成長率予想について2019年が0.87%で据え置かれた一方、2020年は2.07%から2.00%に下方修正された。インフレ率予想は2019年が3.54%から3.45%、2020年が3.82%から3.80%にそれぞれ下方修正された。年末の為替レートについては2019年が3.87から3.90に、2020年は3.85から3.90それぞれレアル安方向に修正された。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できるとされる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべてお客様御自身でご判断下さいますよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されており、当行の書面上より許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。

出所: Bloomberg